

館林織物連合協同組合

山岸 清理事長 談 設立：昭和27年

未来へのメッセージ

風通しが良く丈夫で、鎌倉時代より普段着に用いられ愛されてきた館林紬。年々、織り手は減少していますが、伝統を絶やすことなく次代に受け継いでいくことが我々の使命と考えています。



1枚の写真（求評会「小物作り教室」の様子）

毎年、館林紬の新作織物を発表し、併せてその歴史を紹介する「求評会」を開催しています。

着物のほかにも、シャツやバッグなど趣向を凝らした多くの製品を展示・販売しています。また、最近では館林紬を使った「小物作り教室」も同時開催し、来場者との交流の場を創出しています。

漢字一文字

糸の組み合わせによって無限に変化する縞模様が、館林紬最大の特徴です。織物に刻まれる無数の縞は、館林紬が刻んできた歴史と伝統そのものです。

是非、求評会で「縞」をお確かめください。



群馬県生コンクリート工業組合

高木康夫理事長 談 設立：昭和53年

未来へのメッセージ

国土（県土）開発の基礎資材産業人として、豊かな社会の創造と社会的使命の達成に向け、今後もその役割を果たして参ります。



1枚の写真（コンクリートの打込み）

コンクリートの重要な品質特性である強度の判定には長い時間が必要となりますが、万が一、粗悪なコンクリートが使われていた場合には、構造物全体に及ぶ取り返しのつかない問題となります。そこで、生コンの出荷にあたっては、「製造時の品質検査（工程検査）」と「荷卸し時の品質検査（製品検査）」を行い、質の良い生コンの提供に努めています。

漢字一文字

我々は、国民生活に不可欠な社会インフラの構築に寄与してきた自らの業務に誇りを持ち、絶えず豊かな地域社会の創造と社会的使命の達成に努めています。

